

# 正誤表

「初心者のための統計学」 臭気の計量的処理 第2版第5刷

ページ	修正前	修正後
目次	6.3 <u>比較的新しい強度の測定法</u> (LMS) ……164	6.3 <u>ラベルド・マグニチュード尺度</u> (LMS) ……164
18	3.2.4 箱ひげ図も作ろう 3行目 $X_{0.5}$ は「中央値 (メディアン)」または「 <b>第3四分位数</b> 」, 「50%分位数」と呼ばれる。	$X_{0.5}$ は「中央値 (メディアン)」または「 <b>第2四分位数</b> 」, 「50%分位数」と呼ばれる。
25	例題 3-10 1行目 データに1個でも0があると幾何平均値は <b>0になる。</b>	データに1個でも0があると幾何平均値は <b>求められない。</b>
159	上から9行目 次に、1993年米国 <b>モネル化学感覚センター</b> のグリーンらによって提案された <b>比較的新しい強度</b> の計測法について紹介する。	次に、1993年米国のグリーンらによって提案された強度の計測法 <b>ラベルド・マグニチュード尺度</b> について紹介する。
164	6.3 <u>比較的新しい強度の測定法</u> (LMS)	6.3 <u>ラベルド・マグニチュード尺度</u> (LMS)
164	下から7行目 マグニチュード推定法のような <b>比例</b> 尺度レベルで計測した場合は強度が濃度のべき関数となることが知られている。	マグニチュード推定法のような <b>比率</b> 尺度レベルで計測した場合は強度が濃度のべき関数となることが知られている。
165	上から6行目 また <b>最近</b> 提案されている方法について表6-3にまとめた。	また提案されている方法について表6-3にまとめた。
181	下から1行目 (4) かたより (Bias) 測定結果の期待値と、採択された参照値との差 [備考]かたよりは、偶然誤差と対照される系統誤差の全体である。かたよりに寄与する系統誤差は、 <u>一つ以上</u> あることもある。大きなかたよりは、採択された参照値からの大きな系統的な誤差をもたらす。	(4) かたより (Bias) 測定結果の期待値と、採択された参照値との差 [備考]かたよりは、偶然誤差と対照される系統誤差の全体である。かたよりに寄与する系統誤差は、 <u>複数</u> あることもある。大きなかたよりは、採択された参照値からの大きな系統的な誤差をもたらす。